

平成19年7月10日
茨 城 県
筑 波 大 学

「産地でリーダーとして活躍する女性農業者の育成を図るための連携に関する協定」
及び「いばらき農業元気アップ女性リーダー育成事業」について

このたび茨城県と筑波大学は、「産地でリーダーとして活躍する女性農業者の育成」を図るため協定を締結し、連携協定の目的の実現を図るため、「いばらき農業元気アップ女性リーダー育成事業」に係る専門講座を開設することとなりました。

1 連携協定について

茨城県と筑波大学の連携協定に基づき、茨城県農林水産部と筑波大学大学院生命環境科学研究科国際地縁技術開発科学専攻が、相互の連携をさらに強化し、産地リーダーとなる女性農業者の育成を図り、活力ある地域農業の形成、発展に寄与するため協定を締結するものであり、その目的を達成するため、次の事項について連携し協力します。

- (1) 産地でリーダーとして活躍する女性農業者の育成のための専門講座開催の企画、調整及び推進に関すること。
- (2) 産地でリーダーとして活躍する女性農業者の育成のための甲と乙の相互の情報、技術等知的資源の活用に関すること。
- (3) その他、甲と乙の連携を推進するために必要な事項に関すること。

2 いばらき農業元気アップ女性リーダー育成事業

「いばらき農業元気アップ女性リーダー育成事業」は、茨城県の平成19年度の新規施策で、連携協定の目的の実現を図るため、筑波大学が県の委託を受けて専門講座を開設することとなっており、その概要は別紙のとおりです。

茨城県農林水産部農政企画課技術普及室
担当 川田 和弘
電話：029-301-3844 FAX：029-301-3949

筑波大学生命環境科学等支援室
担当 岩田 守一
電話：029-853-4567 FAX：029-853-6306

いばらき農業元気アップ女性リーダー育成事業

事業の目的

茨城県と筑波大学が結ぶ連携協定（2005年2月7日締結）及び産地でリーダーとして活躍する女性農業者の育成を図るための連携協定（2007年7月10日締結）の一環。意欲ある女性農業者が将来的に産地でリーダーとして活躍することができるよう、茨城県と筑波大学の連携のもと、女性リーダー育成のための専門講座を開設して、消費者ニーズに応えるモノづくりや産地づくりに関する専門性の高い知識・能力を身につけた女性農業者を育成します。

事業の内容

○女性リーダー育成専門講座の開設

- (1) 対 象 将来、産地リーダーとして活躍することが見込まれる銘柄産地等から推薦を受けた女性農業者 26名（2～3名程度／産地）
- (2) 講 義 場 所 筑波大学（大学院生命環境科学研究科）
- (3) 講 義 日 数 平成19年7月18日から8月24日のうち9日間
- (4) 講 義 内 容
 - ・食マーケットの実態と今後の消費動向
 - ・安心・安全な食品生産
 - ・農産物のもつ栄養、機能性
 - ・消費者に対する情報伝達能力
 - ・産地改革提案レポート作成 等
- (5) 販売促進研修 1日
- (6) 事後活動 産地改革レポートに基づく、現地における商品づくりや販売、産地づくりに関する活動の企画と実践

○事業主体

茨城県、筑波大学（委託先）

○委託経費

154万2千円（筑波大学分）

○講座担当者

納口 るり子 准教授（筑波大学大学院生命環境科学研究科）

松下 秀介 准教授（筑波大学大学院生命環境科学研究科）